

市指定無形民俗文化財

「南沢獅子舞」 4年ぶりに実演

【日時・会場】 10月13日（日）の昼夜2回実演

午後1時頃から「南沢氷川神社」で、午後7時頃から「多聞寺」で



雄獅子と雌獅子が勇壮に舞う「南沢獅子舞」（市指定無形民俗文化財）。4年に一度の実演につき、お見逃しなく！



迫力ある「太刀（たち）つかい」



おかめ・ひょっとこが踊る「神楽（かぐら）」



2人の掛け合いが笑いを誘う「万歳（まんざい）」

秋風に乗って聞こえてくるお祭りの笛の音が、懐かしいふるさとの風情を思い出させてくれます。今年、江戸時代から旧南沢村に伝わる「南沢獅子舞」が、南沢の秋祭りで4年ぶりに演じられます。

市無形民俗文化財に指定されている勇壮な獅子の舞いを、どうぞお見逃しなく。

獅子舞は、五穀豊穡や無病息災を願って、江戸時代初期から南沢の秋祭りの奉納行事として行われてきました。

獅子頭をかぶり、腹に太鼓を付けた3頭の雄獅子・雌獅子が、笛や歌に合わせて勇壮に舞います。また、迫力のある「太刀つかい」、歌舞伎の口上を述べる

「世流布」、おかめ・ひょっとこがユーモラスに踊る「神楽」という、当時の芸能が一緒に行われるのも特色です。さらに多聞寺では、全国で数カ所しか残っていないといわれる、二人で掛け合いをする「万歳」が、江戸時代の姿そのままに上演されます。

獅子舞は、「南沢獅子舞連」の皆さんによって保存・継承され、歴史的に貴重な伝統芸能として昭和42年に市の無形民俗文化財に指定されました。

【実演日時・会場】 10月13日（日）午後1時頃から南沢氷川神社（南沢3-5-8）で、午後7時頃から多聞寺（本町4-13-16）で。また、前日の12日（土）午後7時頃からは、多聞寺で前夜祭の「揃い獅子」も行われます

詳しくは郷土資料室 ☎472・0051へ。

図書館シリーズ企画 はっけん東久留米 「南沢の獅子舞」

中央図書館では、4年ぶりに行われる南沢獅子舞に関する資料の展示を行います。同時に、写真家・高橋喜代治氏による「南沢獅子舞写真展」も開催します。

▼日時 10月1日（火）～11月18日（月）の開館時間。写真展は10月1日（火）～10月20日（日）▼会場 いずれも中央図書館2階展示コーナー▼入場料 無料
詳しくは同館 ☎475・4646へ。